



石巻 まちづくり“実り”願って 住民交わる初の稻井豊穣祭



住民交流イベントの「稻井豊穣祭」が令和7年11月22・23日、稻井公民館で行われました。昨年度に設立された稻井まちづくり協議会が、第32回の地区文化展示会と合わせて初開催し、展示とステージの2部門で住民が芸達者ぶりを発揮しました。

特に2日目は地元の大学生参加で「餅つき祝い太鼓」の披露と餅まき、大抽選会が盛り上がり、キッチンカーも出店した屋外は晴れて憩いの場になっていました。

桃生 日ごろの活動成果発表

文化祭と芸能祭にぎわう

桃生地区文化祭が令和7年11月8・9日に桃生公民館で行われ、子どもたちを含む住民や講座受講生らがちぎり絵、俳句・書作品、手工芸品といった趣味や活動の成果を一堂に展示しました。9日には舞踊や神



樂といった第45回の芸能祭もあり、最後は保存会や児童らの寺崎はねこ踊りで締めくくりました。今年は7地区持ち回りの第16回石巻市文化協会合同文化祭でもあり、例年以上にぎわいました。

河北 地域の「火災ゼロ」へ願いを込めて

女性防火クラブ員が啓発活動

秋の火災予防運動週間(令和7年11月9日～15日)を前に、河北女性防火クラブは令和7年11月2日、河北消防署員とともに道の駅「上品の郷」にて、火災予防啓発活動を実施しました。これから本格的な冬を迎える、暖房器具を使用する機会が増える時期に備え、クラブ員らが来店客に對し、家庭内での出火防止対策などを呼びかけました。自宅での具体的な予防方法やアドバイスが記載されたチラシと啓発グッズを配布し、改めて火災予防の大切さについて意識の向上を図る機会となりました。



牡鹿 祝貫通！

大谷川・小積間トンネル貫通式

県道の石巻鮎川線と女川牡鹿線を東西に結ぶ「(仮)大谷川浜小積浜トンネル」が貫通し、令和7年11月18日、大谷川浜地内(トンネル坑内)で貫通式が行われ、県や市、地域の代表者、工事関係者ら約100人が出席しました。式では、齋藤市長ら関係者が貫通発破や通り初め、鏡開き、万歳三唱などで貫通を祝いました。全面開通は令和9年3月を目指しており、開通後は両地区的車での移動が約10分短縮され2分となり、地域住民の利便性が向上するほか、産業および観光振興、災害時の避難道としての活用も見込まれています。



雄勝 海の町の趣味多彩

道の駅で手工艺品など展示

雄勝地区文化祭は令和7年11月1日から5日に道の駅硯上の里おがつで、前月のステージ部門に続く展示部門がありました。サークルや公民館教室、個人で取り組んだクラフトかごやお針子の手芸作品、さらには

生け花、写経、子どもたちの絵などが並び、町内外から訪れた人を楽しませました。手作りの獅子頭や方言集、ステンドグラスの人形などもあり、手先が器用な人が多く文化・趣味も多彩な海の町を発信しました。



河南 自分の意見を堂々と

かなん少年の主張大会

「第21回かなん少年の主張大会」が令和7年11月30日、遊楽館で開かれ、公募に名乗りを上げた小学生4人、中学生3人、高校生1人の計8人が登壇しました。日頃の学校生活での気づきや願い、地元の獅子舞、海外でのホームステイ体験で得たことなどをテーマとし、自分の言葉で堂々と発表していました。アトラクションもあり、広瀬小学校6年生の鹿嶋ばやしのほか、子どもらのフラダンスやチアダンスが披露されました。



北上 世界に一つの寄せ植え作り

地元出身の花屋さん講師

北上公民館のフラワー教室が令和7年11月20日にあり、参加した12人がハボタンやアリッサム、ビオラ、サクラソウなどを使って世界に一つの寄せ植えを作りました。講師は地元出身で、蛇田で「フラワーショップ花うさぎ」を営んでいる三浦よし子さんです。教えを受けた人々はチューリップの球根も植え、春の訪れを楽しみにしました。次回の開催は2月19日(木)で、アーティフィシャルフラワーを使ってリースを作る予定です。

